

平成30年5月定例教育委員会会議録

○日 時 平成30年5月30日（水） 午後3時～3時22分

○場 所 櫛引庁舎 3階 教育委員室

○出席委員 教育長 加藤 忍
1番 田中 芳昭（教育長職務代理者）
2番 佐竹 美津子
3番 毛呂 光一
4番 齋藤 美緒

○欠席委員 なし

出席議事説明職員氏名

教育部長	石 塚 健	管理課長	丸 山 一 義
学校教育課長	尾 形 圭一郎	学校教育課指導主幹	山 口 幸 一
社会教育課長	鈴 木 晃	社会教育課文化主幹	佐 藤 尚 子
社会教育課主幹	三 浦 眞 紀	中央公民館長	前 森 淳 子
スポーツ課長	齋 藤 匠	図書館長	松 浦 幸 子
学校給食センター所長	太 田 功		

出席事務局職員氏名 管理課庶務係長 石川聡

会議次第

1. 開会
2. 市民憲章唱和
3. 会議録署名委員の指名
4. 議事
 - 日程第1 議第10号 市議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の申出について
(非公開)
 - 日程第2 議第11号 鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価の対象事業について
5. 報告事項
 - (1) 各課より事業の案内
 - (2) その他
6. 閉会

開 会（午後 3 時）

教育長 　　ただ今から 5 月の定例教育委員会を開会する。最初に市民憲章唱和を行う。

（学校教育課長が先唱し、市民憲章唱和）

教育長 　　会議録署名委員は、3 番委員に願います。

本日の議事について、議第 10 号は議会に上程される前の議題のため、非公開とすることにご異議ないか。

教育委員 　　異議なし。

教育長 　　異議なしと認め、議第 10 号は非公開とさせていただきます。

（会議録は別記録とする）

教育長 　　次に、日程第 2 議第 11 号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価の対象事業について、事務局より説明をお願いします。

管理課長 　　議第 11 号鶴岡市教育委員会事務事業の点検・評価の対象事業についてご説明申し上げます。

はじめに、点検評価制度の概要であるが、平成 19 年の法律改正により、各教育委員会は、教育行政事務の管理及び執行状況について毎年点検評価の上、報告書を作成し、これを議会に提出し、公表しなければならないとされていることによるものである。

別紙一覧表をご覧いただきたい。この度は、一覧表のとおり点検評価の対象事業を提案申し上げるものであるが、説明については、その次の横の表である経過一覧表により説明させていただきたい。

事業の選定にあたっては、毎年各課の主要事業の中から市総合計画での位置づけや市民生活上の親近性を考慮して、注目度の高い事業をピックアップしている。

本年度の対象事業は、資料右側の平成 30 年度欄に記載の 19 事業である。ナンバー 1 から 8 までの管理課及び学校教育課の所管分については、これまでと同様であり、管理課の 1 から 3 の通学対策、学校改築、学校耐震対策の 3 事業は、施策上の重要性や予算規模等から同課の主要事業である。

また、4 の学校適正配置推進・統合支援事業については、平成 23 年 5 月策定の学校適正配置基本計画並びに平成 27 年 11 月策定の 2 期計画に基づき、検討対象になっていた 14 の小学校の統合が、平成 29 年度をもって全て完了したことから、これまでの実施結果を振り返る意味で評価対象とするものである。

また、5 から 8 までの学校教育課所管分である教育相談・適応指導、特

別支援教育充実、特色ある学校づくり推進、就学援助の4事業も同様に、その重要性から評価対象に相応しいと考え、引き続き対象とするものである。

次に、9から11までの社会教育課所管分であるが、生涯学習から芸術文化まで幅広い分野を担当する中で、毎年対象事業を変えてきた経過があり、今回も3つとも新たな事業としている。

まず、9の鶴岡市成人式事業は、昨年度、荘銀タクト鶴岡を会場にして初めて全市統一で行われた成人式事業について、評価対象とするものである。次に、文化会館管理運営事業は、昨年8月末に建設工事が完了し引き渡しを受けて、ただ今申し上げた成人式や試験利用事業での習熟期間を経て、この3月にグランドオープンした荘銀タクト鶴岡の管理運営やソフト事業について評価対象とするものである。

また、11の史跡旧致道館・大宝館管理運営事業は、史跡旧致道館が平成25年度から、また大宝館も昨年度から指定管理による管理運営を行っており、その管理運営状況について、評価対象とするものである。

次の12の中央公民館の事業についても、毎年対象事業を変えており、今回は、市民学習推進事業の一環として行っている天文学習事業を対象とするものである。

続いて、13の藤沢周平記念館管理運営事業は、本市独自の施設ということで、引き続き対象とし、14から17までのスポーツ課所管の4事業は、同課の主要事業であることから、こちらも引き続き対象とするものである。

最後に、18の図書館・郷土資料館及び19の学校給食センターそれぞれの管理運営事業についても、教育委員会の主要施設であるので、引き続き、対象とさせていただく。なお、18については、今回から事業名の表記を変更しているが、内容については、これまでと同様である。

以上、19事業について、個票様式は昨年度と同じものであり、事業の目的、目標、実施した内容及び状況その評価、そして今後の方向性を取りまとめるものである

また、外部評価者については、管理・学校教育分野、社会教育分野、スポーツ分野の3名とも昨年度と同じ方々をお願いしている。

なお、今後の進め方であるが、6月上旬までに事務局において各事業の点検評価・個票を作成した後で、教育委員の皆様はその個票を送らせていただくので、ご意見等があればお知らせいただきたい。その後、担当課毎に確認した上で、7月上旬には外部評価者に送付し、8月上旬までに評価をいただく予定である。

最終的には、8月中旬に外部評価者による評価を入れた報告書を作成し、8月23日に開催予定の8月の定例教育委員会に提案して、承認をいただけたら、例年どおり9月の市議会定例会の期間中に議員各位に配布いたしたいと考えている。

教育長

また同様に、市のホームページにも掲載し、公表するものである。

ただいまの議第11号について、質問、意見等はないか。ご異議なければ可決してよろしいか。

各委員

異議なし。

教育長

異議なしとして議第11号は可決された。予定された議事は以上である。

次に報告事項に入る。各課より事業の案内について、事務局より説明をお願いします。

社会教育課長

これまで、国の国庫補助を受けて平成25年度から実施してきた、致道博物館内にある重要文化財旧鶴岡警察署庁舎が、29年度で保存修理事業を終え、6月14日の竣工式を経て、いよいよ15日から一般公開されることについてのご案内である。

ただ今先行して、5月16日から6月17日まで、第1部の記念展示の「北国の洋館」が、致道博物館の2階の展示室で行われている。その後、6月20日からは第2部として、「庄内近代化物語」という展示を行う予定である。6月14日の竣工式、記念式典を終え、15日からは一部が一般公開されるということなのでご案内申し上げます。時間があれば、ぜひご覧いただきたい。

図書館長

図書館からチラシを3枚配らせていただいた。

1つが、戊辰戦争150年の記念事業の中の企画展示のご案内である。今年度、3つの企画展示を予定しているが、その第一弾であり、ぜひ図書館にお出でいただき、ご覧いただきたい。

もう1つが、土田よしはる先生の原画展とワークショップのご案内である。王祇会館で行った原画展と同じ展示であるが、「やくそくの大地踏」という絵本の中の原画9点を6月5日から展示させていただく。

開催期間中のイベントとして、6月10日に「絵本バックを作ろう」という、先生と一緒に絵をかいて楽しむワークショップも予定しており、25名定員のうち、現在22名まで達している。

ご興味があれば、よろしく願いしたい。

最後に、山形小説家ライター講座の第3回鶴岡出張講座である。

以前、作品募集を始めた旨をご案内していたが、今回、正式なチラシができあがった。作品を出さない方でもトークショー等にご出席いただけるので、多数の方にご出席いただければと思っている。

- 教育長 報告された2件について、質問はないか。
 荘銀タクト鶴岡で西郷さん関連の講演が行われる9月30日頃に、郷土資料館では、何を展示しているのか。
- 図書館長 第2弾として菅実秀関係の展示が夏にある。今年、戊辰戦争の記念の企画展が3つあり、菅実秀の展示については、致道博物館の企画展示に合わせて行う予定である。
- 教育長 その他、報告事項はないか。
- 社会教育課長 例年、藤沢周平記念館の事業として行っている企画展関連の講演会を7月22日に開催する。
 現在、生誕90年特別企画展「『半生の記』をたどる」において、藤沢先生が生まれてから作家になるまでが書かれた自伝的エッセイ『半生の記』に基づき、自身の経歴や、読書遍歴などをご紹介しているが、それに合わせて、山形新聞社の寒河江社長を講師として荘内神社参集殿で講演会を行うものである。定員は300名で、入場料無料、事前申し込みで、参加者多数の場合は抽選になる。寒河江氏は藤沢文学に造詣が深く、鶴岡支社長の時もこの辺を調査され、藤沢作品について本を出されている方である。面白いお話を聞けると思うので、後程、チラシ等を配らせていただく。ご都合つければ、ぜひご参加いただきたく、よろしく願い申し上げます。
- スポーツ課長 本日、教育委員の皆様、市民の方々の協力を得て、チャレンジデーに取り組んでいる。今朝、オープニングイベントとして、小真木原の総合体育館前でラジオ体操、ウォーキングを行った。そちらに、約200名の参加があり、オープニングイベントを行った。
 途中経過の報告であるが、1時の時点で、それぞれ対戦相手等の状況も確認できた。鶴岡市が3,325人ということで、2.6%、対する秋田市であるが、人口規模が違うので、16,219人と5.2%ということでの取り組みとなっている。ただ、こちらについては、報告があった部分の割合となっている。今回も、皆様に事前登録をお願いしており、そちらが、昨日までの集計の状況で、48,942人ということで、38.1%の登録がある。こちらが、まだ含まれていないので、今後、さらに伸びるかと思われるが、この調子でいくと何とか50%は超えられるのかなと思っている。今日の夜9時までということになるので、皆様にもご協力をお願いする。
- 教育長 小中学校で、事前にエントリーをしていない学校はあるか。
- スポーツ課長 各小中学校には、お願いをしている。事前報告ということで、学校教育課からも協力を得て、報告をいただくようお願いしている。

教育長

この件について、質問はないか。その他、報告事項はないか。ないようなので、これをもって5月の定例教育委員会を終了とする。

閉 会 (午後3時22分)